

# はじめに

風光るさわやかな季節となりました。みなさまには日ごろから町政の各般にわたり深いご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年の10月1日に2町の合併が成就し、海・山・温泉の豊かな自然環境に恵まれた新温泉町が発足しました。平成18年度は本格的始動の年です。この「平成18年度予算説明書」は、新温泉町の予算内容、財政状況を町民のみなさまに具体的にわかりやすくお知らせすることを目的として作成しました。合併したからといって、そのことのみで財政環境が好転するものではなく、厳しく深刻な状況にあることは変わりありません。平成18年度も、三位一体改革で国・県の補助金・負担金の縮小や廃止、地方交付税制度の見直し、さらに当町においては、基金残高の減少などにより歳入財源が大きく減少しています。加えて国勢調査による人口減により、さらなる大幅な減少が見込まれ、財政運営は非常に厳しい状況となっています。

しかし、住民の求める行政サービス水準を維持し、暮らしやすい町づくりを行うために合併のスケールメリットを生かし、コストの縮減を図りながら、効率的・効果的な行財政の運営を行ってまいります。新年度の主な事業としましては、温泉小学校の改築事業、ユートピア浜坂（高齢者いきがい施設）の改修事業、観光交流センターの建設、上山高原エコミュージアムのグランドオープン、のじぎく兵庫国体関連事業などを実施いたします。

“海・山・温泉 人が輝く夢と温もりの郷”、“参画と協働のまちづくり”の実現に向け、本書を行政への参画の一助としてご活用いただければ幸いです。町民みなさまの積極的な参画とご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成18年4月

新温泉町長 馬場 雅人

## 目次

|                       |                         |
|-----------------------|-------------------------|
| I 人が輝く活動の場づくり         | IV 地域資源を生かした活力づくり       |
| 1 新町づくりの担い手と組織づくり・・・4 | 1 農林水産業の振興・・・9          |
| 2 地域コミュニティの活性化・・・4    | 2 商工業・地場産業等の振興・・・11     |
| 3 人権文化の創造・・・4         | 3 観光関連産業の振興・・・11        |
| 4 男女共同参画社会の形成・・・4     | 4 雇用対策の推進・・・11          |
| 5 周辺地域等との連携・交流の推進・・・4 | V 利便性とうるおいのあるまちの器づくり    |
| II 健康で温もりあふれる安心な地域づくり | 1 幹線道路・鉄道等交通網の整備・・・12   |
| 1 健康づくりの推進・・・5        | 2 公共交通サービスの充実・・・12      |
| 2 医療・救急体制の充実・・・5      | 3 市街地環境の整備・・・12         |
| 3 高齢者福祉の充実・・・6        | 4 景観形成の推進・・・12          |
| 4 障害者福祉の充実・・・7        | 5 情報・通信基盤の整備・・・13       |
| 5 子育て支援の推進・・・7        | VI 海・山・温泉を生かした住み良い環境づくり |
| III 夢を育む文化と心豊かな人づくり   | 1 住環境・生活関連施設の整備・・・13    |
| 1 学校教育の充実・・・7         | 2 上下水道等の整備・・・13         |
| 2 生涯学習の充実・・・7         | 3 消防防災・交通安全・防犯等の推進・・・13 |
| 3 青少年を育むふるさと教育の推進・・・7 | 4 自然環境の保全と活用・・・14       |
| 4 歴史・文化の保存・伝承と創造・・・8  | VII 自立した自治体経営のしくみづくり    |
| 5 スポーツの振興・・・8         | 1 地方分権の推進・・・14          |
| 6 芸術・文化活動の振興・・・8      | 2 行財政改革の推進・・・14         |
|                       | 3 情報公開の推進・・・14          |

## 平成 18 年度予算

### 1. 総 括

(単位：千円)

| 区 分         | 予 算 額      |
|-------------|------------|
| 一 般 会 計     | 10,040,000 |
| 特 別 会 計     | 6,644,893  |
| 公 営 企 業 会 計 | 2,169,726  |
| 合 計         | 18,854,619 |

### 2. 一般会計

#### (1) 歳入

(単位：千円)

| 区 分             | 予 算 額      | 構 成 比 |
|-----------------|------------|-------|
| 町 税             | 1,520,447  | 15.1  |
| うち法人関係税         | 71,188     | 0.7   |
| 地 方 譲 与 税       | 268,000    | 2.7   |
| (1) 所 得 譲 与 税   | 134,000    | 1.3   |
| (2) 自動車重量譲与税    | 98,500     | 1.0   |
| (3) 地方道路譲与税     | 35,500     | 0.4   |
| 利 子 割 交 付 金     | 7,097      | 0.1   |
| 配 当 割 交 付 金     | 2,800      | 0.0   |
| 株式等譲渡所得割交付金     | 6,400      | 0.1   |
| 地 方 消 費 税 交 付 金 | 160,000    | 1.6   |
| ゴルフ場利用税交付金      | 4,700      | 0.0   |
| 自動車取得税交付金       | 98,500     | 1.0   |
| 地 方 特 例 交 付 金   | 52,000     | 0.5   |
| 地 方 交 付 税       | 4,343,468  | 43.3  |
| (1) 普 通 交 付 税   | 3,630,245  | 36.2  |
| (2) 特 別 交 付 税   | 713,223    | 7.1   |
| 交通安全対策特別交付金     | 4,400      | 0.0   |
| 繰 越 金           | 1          | 0.0   |
| 計（一般財源）         | 6,467,813  | 64.4  |
| 分 担 金 及 び 負 担 金 | 81,457     | 0.8   |
| 使用料及び手数料        | 238,420    | 2.4   |
| 国 庫 支 出 金       | 467,363    | 4.7   |
| 県 支 出 金         | 577,243    | 5.7   |
| 財 産 収 入         | 87,840     | 0.9   |
| 寄 附 金           | 6,522      | 0.1   |
| 繰 入 金           | 178,156    | 1.8   |
| 繰 収 入           | 347,286    | 3.5   |
| 町 債             | 1,587,900  | 15.7  |
| 合 計             | 10,040,000 | 100.0 |

### ☆一般会計

(単位：千円)

| 会 計 名     | 予 算 額      |
|-----------|------------|
| 【一 般 会 計】 | 10,040,000 |

### ☆特別会計

| 会 計 名               | 予 算 額     |
|---------------------|-----------|
| 国民健康保険特別会計(事業勘定)    | 1,543,594 |
| 国民健康保険特別会計(照診施設勘定)  | 48,903    |
| 国民健康保険特別会計(八診施設勘定)  | 50,100    |
| 国民健康保険特別会計(歯科施設勘定)  | 58,416    |
| 老人保健事業特別会計          | 1,954,266 |
| 介護保険事業特別会計          | 1,154,402 |
| 公共用地取得等事業特別会計       | 474,007   |
| バス運行事業特別会計          | 10,318    |
| 浜坂地区残土処分場事業特別会計     | 127,839   |
| 温泉地区残土処分場事業特別会計     | 61,000    |
| コミュニティ・プラント事業特別会計   | 117,139   |
| 宅 地 造 成 事 業 特 別 会 計 | 18,983    |
| 簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計 | 23,238    |
| 七釜温泉配湯事業特別会計        | 13,597    |
| 下 水 道 事 業 特 別 会 計   | 989,091   |
| 【特 別 会 計 合 計】       | 6,644,893 |

### ☆公営企業会計

| 会 計 名             | 予 算 額     |
|-------------------|-----------|
| 浜坂温泉配湯事業会計        | 56,063    |
| 水 道 事 業 会 計       | 418,729   |
| 公立浜坂病院事業会計        | 1,694,934 |
| 【公 営 企 業 会 計 合 計】 | 2,169,726 |

#### (2) 歳出（目的別）

(単位：千円)

| 区 分         | 予 算 額      | 構 成 比  |
|-------------|------------|--------|
| 議 会 費       | 109,672    | 1.1    |
| 総 務 費       | 961,460    | 9.6    |
| 民 生 費       | 1,745,448  | 17.4   |
| 衛 生 費       | 916,777    | 9.1    |
| 労 働 費       | 15,574     | 0.2    |
| 農 林 水 産 業 費 | 595,202    | 5.9    |
| 商 工 費       | 395,168    | 3.9    |
| 土 木 費       | 903,782    | 9.0    |
| 消 防 費       | 421,189    | 4.2    |
| 教 育 費       | 1,544,198  | 15.4   |
| 災 害 復 旧 費   | 67,690     | 0.6    |
| 公 債 費       | 1,577,628  | 15.7   |
| 諸 支 出 金     | 761,212    | 7.6    |
| 予 備 費       | 25,000     | 0.3    |
| 合 計         | 10,040,000 | 100.00 |

## (3) 歳出（性質別）

(単位：千円)

| 区 分           | 予 算 額      | 構 成 比 |
|---------------|------------|-------|
| I 一 般 行 政 経 費 | 5,456,047  | 54.2  |
| (1) 人 件 費     | 2,002,851  | 19.9  |
| (2) 物 件 費     | 1,471,556  | 14.7  |
| (3) 維 持 補 修 費 | 10,898     | 0.1   |
| (4) 扶 助 費     | 490,325    | 4.9   |
| (5) 補 助 費 等   | 1,149,318  | 11.4  |
| (6) 積 立 金     | 7          | 0.0   |
| (7) 投資及び出資金   | 104,088    | 1.0   |
| (8) 貸 付 金     | 202,004    | 2.0   |
| (9) 予 備 費     | 25,000     | 0.2   |
| II 投 資 的 経 費  | 1,783,249  | 17.8  |
| (1) 普通建設事業費   | 1,715,560  | 17.1  |
| (イ) 補 助 事 業   | 785,106    | 7.8   |
| (ロ) 単 独 事 業   | 793,866    | 7.9   |
| (ハ) 県 営 負 担 金 | 136,588    | 1.4   |
| (2) 災 害 復 旧 費 | 67,689     | 0.7   |
| (イ) 補 助 事 業   | 67,689     | 0.7   |
| (ロ) 単 独 事 業   | 0          | 0.0   |
| III 公 債 費     | 1,588,870  | 15.8  |
| IV 繰 出 金      | 1,211,834  | 12.2  |
| 合 計           | 10,040,000 | 100.0 |

## 3. 特別会計

(単位：千円)

| 区 分               | 予 算 額     | 財 源 内 容   |     |               |           |
|-------------------|-----------|-----------|-----|---------------|-----------|
|                   |           | 国県支出金     | 地方債 | そ の 他<br>特定財源 | 一般財源等     |
| 国民健康保険事業特別会計      | 1,701,013 | 556,321   |     | 312,451       | 832,241   |
| 事業勘定              | 1,543,594 | 556,321   |     | 312,450       | 674,823   |
| 照診勘定              | 48,903    |           |     | 1             | 48,902    |
| 八診勘定              | 50,100    |           |     |               | 50,100    |
| 歯科診勘定             | 58,416    |           |     |               | 58,416    |
| 老人保健事業特別会計        | 1,954,266 | 751,376   |     | 1,045,019     | 157,871   |
| 介護保険事業特別会計        | 1,154,402 | 437,340   |     | 338,338       | 378,724   |
| 公共用地取得等事業特別会計     | 474,007   |           |     | 463,130       | 10,877    |
| バス運行事業特別会計        | 10,318    |           |     | 200           | 10,118    |
| 浜坂地区残土処分場事業特別会計   | 127,839   | 19,000    |     |               | 108,839   |
| 温泉地区残土処分場事業特別会計   | 61,000    |           |     |               | 61,000    |
| コミュニティ・プラント事業特別会計 | 117,139   |           |     | 910           | 116,229   |
| 宅地造成事業特別会計        | 18,983    |           |     | 1,044         | 17,939    |
| 簡易水道事業特別会計        | 23,238    |           |     |               | 23,238    |
| 七釜温泉配湯事業特別会計      | 13,597    |           |     | 1,908         | 11,689    |
| 下水道事業特別会計         | 989,091   |           |     | 21,048        | 968,043   |
| 合 計               | 6,644,893 | 1,764,037 | 0   | 2,184,048     | 2,696,808 |

## 4. 公営企業会計

(単位：千円)

| 区 分      | 収 支 | 収益予算      | 資本予算     | 計         |
|----------|-----|-----------|----------|-----------|
| 病 院 事 業  | 収 入 | 1,261,628 | 165,999  | 1,427,627 |
|          | 支 出 | 1,525,852 | 169,082  | 1,694,934 |
|          | 差 引 | △ 264,224 | △ 3,083  | △ 267,307 |
| 水 道 事 業  | 収 入 | 325,543   | 41,096   | 366,639   |
|          | 支 出 | 325,543   | 93,186   | 418,729   |
|          | 差 引 | 0         | △ 52,090 | △ 52,090  |
| 浜坂温泉配湯事業 | 収 入 | 45,894    | 2        | 45,896    |
|          | 支 出 | 45,894    | 10,169   | 56,063    |
|          | 差 引 | 0         | △ 10,167 | △ 10,167  |
| 合 計      | 収 入 | 1,633,065 | 207,097  | 1,840,162 |
|          | 支 出 | 1,897,289 | 272,437  | 2,169,726 |
|          | 差 引 | △ 264,224 | △ 65,340 | △ 329,564 |

## &lt;平成18年度予算説明書の見方&gt;

1. この予算説明書は「新町まちづくり計画」にのっとって概要説明しています。
2. 予算の単位は、すべて千円で表示しています。
3. 新規事業については、《新》と表示しています。

# I. 人が輝く活動の場づくり

## 1. 新町づくりの担い手と組織づくり

### ■町花・町木・町鳥・町歌・町民憲章の制定事業（企画課）《新》 371千円

人と地域を大切にしたい新町づくりの基本的な姿勢や理念等の明文化とともに、新町の統一イメージづくりのために、町花・町木・町鳥・町歌・町民憲章の制定を行います。具体的には広く公募を行い、選定委員会を設置して選考します。

## 2. 地域コミュニティの活性化

### ■コミュニティ施設の充実（企画課）《新》 13,129千円

住み良いまちづくりは「地域コミュニティづくり」が不可欠です。区・町内会、老人クラブなど住民のさらなる連携、健康づくり及び文化活動を支援します。本年度は、居組コミュニティセンター体育館を改修します。

### ■既存コミュニティ組織の活性化（総務課） 1,235千円

地域住民組織の活動促進のため、浜坂地域の連合自治会、温泉地域の区長協議会の運営補助を行います。

## 3. 人権文化の創造

### ■人権啓発推進事業（総務課・社会教育課） 2,918千円

人権啓発推進条例に基づき、部落差別をはじめあらゆる差別・人権問題の解消・根絶をめざして人権教育及び啓発活動を推進します。

「町民運動の推進」

町民運動は、8月を推進強調月間、12月を推進強調週間として運動

を盛り上げます。各種団体、地域における人権学習会の開催、街頭啓発パレード、人権講演会、人権コンサートなどを実施します。

### ■人権学習事業（社会教育課） 3,730千円

人権にかかる教育の課題解決と人権が真に尊重される社会の実現を目指し、地域の教育活動や人権にかかわる文化創造活動の振興を図ります。

### ■隣保館活動事業（総務課） 2,664千円

部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消を目指し、町民相互の連帯感を高めるため、生活相談、人権学習、スポーツ交流、高齢者交流、近隣文化祭、文化教養講座などの事業を行います。



## 4. 男女共同参画社会の形成

### ■男女共同参画社会の形成（総務課） 124千円

男女がともに個性と能力を充分に発揮することができる地域社会づくりを推進します。男女共同参画社会プランの策定を行います。

### ■新温泉町婦人会育成事業（社会教育課） 560千円

各地域婦人会相互の連絡調整や、会員相互の親睦を深め、女性の自立と教養・福祉の向上を図ります。

## 5. 周辺地域等との連携・交流の推進

### ■第13回「但馬牛まつり」事業（商工観光課） 1,500千円

但馬牛を共通のテーマとして、但馬の人々をはじめ、但馬を訪れる多くの人が気軽に参加できる祭りとして開催します。

・開催日：9月24日（日）

・会場：但馬牧場公園

・内容：但馬物産展、造形物コンテスト、パレードほか

### ■第7回全日本かくれんぼ大会（商工観光課） 1,300千円

町民の手づくりイベントとして、交流人を対象とした交流・観光をテーマに、町内の観光ス



ポットや特産品を紹介しながら、町民とのふれあいの場をつくります。全日本かくれんぼ協会に委託して開催します。

- ・開催日：6月11日（日）
- ・会場：温泉地域湯地区

■都市との交流及びふるさと会の推進（商工観光課） 1,227千円

ふるさと会員の加入を促進し、交流イベントを実施します。特産品のPRや、温泉、雪のプレゼント事業を継続して実施します。

■国際交流事業の推進（商工観光課） 620千円

雪国ホームステイ事業や浜坂中学校海外研修事業など継続して実施するとともに、浜坂国際交流協会・温泉国際交流実行委員会への補助・委託事業を推進します。

■但馬牧場公園の管理運営（牧場公園課） 30,207千円

牧場公園課では但馬牛をPRし、また、自然や動物とふれ合える場所を提供することで、都市と農村との交流を進めます。兵庫県から指定を受けて公園の管理運営を行います。

- ・動物の飼育管理
- ・花壇・樹木の管理
- ・農産加工体験の促進
- ・イベント開催
- ・公園のPR
- ・施設の修繕整備

## II. 健康で温もりあふれる安心な地域づくり

### 1. 健康づくりの推進

■活動的な85歳をめざした健康づくりの推進（健康課） 41,291千円

生活習慣病の予防と健康寿命の延伸を進めるため、健康診査、健康相談、健康教育、訪問指導を推進します。

■母子保健の推進（健康課） 4,528千円

乳幼児健診、乳児相談、訪問活動などを通じて乳幼児の異常の早期発見、育児や健康に対して援助し、母と子の健康を保ちます。

■予防接種の推進（健康課） 14,785千円

麻疹、風疹、ポリオ、ジフテリア等にかからないよう集団または個別の予防接種を行い、乳幼児期、学童期の感染症や結核を予防します。また、65歳以上高齢者のインフルエンザを予防します。

■福祉医療費助成事業（健康課） 126,855千円

老人、重度障害者（高齢）、乳幼児、母子、寡婦に係る医療費の一部を助成し、福祉の増進を図ります。

■老人保健事業（健康課） 1,954,266千円

医療保険に加入している75歳以上の方、または65歳以上75歳未満の方で一定の障害をお持ちの方に、医療の給付、入院時食事代の支給、高額医療費等の支給を行います。

■国民健康保険事業（健康課） 1,543,594千円

国民健康保険は、自営業者等、職域の保険に加入していない方を対象として、その疾病、負傷、出産及び死亡に関して必要な給付を行う制度で、町民の健康に役立てることを目的としています。

また、保健事業として、町民の皆さんの「心と体の健康づくり」を目的に、水中ヘルシー体操教室を行います。

### 2. 医療・救急体制の充実

■公立浜坂病院運営事業（浜坂病院） 1,086,139千円

地域の中核病院として医療の安定供給を図るため、地域医療と住民の健康保持増進につとめます。

■医療機器購入事業（浜坂病院） 1,049千円

地域医療の充実を図るため、医療機器の更新を行います。

■介護老人保健施設ささゆり運営事業（浜坂病院）  
403,826千円

病状が安定し入院治療を必要としなくなった要支援、または要介護状態の方に、施設入所、通所による自立支援を行います。

また、リハビリ、看護・介護を中心とした医療ケアや身の回り

のお世話により、早期家庭復帰・社会復帰を目指した支援サービスを提供します。



■はまさか訪問看護ステーション運営事業（浜坂病院） 35,887千円

在宅の要介護または要支援者の方、医師が訪問看護を必要と認めた在宅療養者の方への支援を行います。訪問による病状観察、入浴・口腔ケア、食事・排せつのケア、リハビリ、介護相談及び指導等、医療的処置や管理などの支援を行います。

■直営診療所の充実（健康課） 160,522千円

医師の安定確保をはじめ、住民の皆さんが安心して暮らせるよう、地域医療を充実させます。また、町ぐるみ健診の支援、学校健診事業の実施、各種予防接種事業の支援、各地区での健康教室の開催、妊婦・乳幼児歯科健診、乳幼児虫歯予防事業なども行います。

照来診療所、八田診療所、歯科診療所、岸田出張診療所

### 3. 高齢者福祉の充実

■恒久平和祈念式典（戦没者追悼式）の実施（福祉課） 1,032千円

戦没者の追悼と恒久平和への誓いを新たにするため、恒久平和祈念式典を開催します。

開催日：平成18年11月11日（世界平和記念日）

場 所：夢ホール

■敬老のお祝い事業（福祉課） 5,810千円

敬老のお祝いを昭和9年4月1日以前に生まれた方を対象に祝品を贈呈します。

■生きがい活動支援通所事業（福祉課） 12,768千円

高齢者一人ひとりが自立した生きがいのもてる生活がおくれるよう、通所の方法により、「ユートピア浜坂」「もみじホール」「特養ゆむら」をはじめとする福祉施設等を活用した入浴及び給食、保健指導、健康相談などのミニ・デイサービス事業を実施し、高齢者の自立と社会参加の機会を支援します。

■老人クラブ助成事業（福祉課） 8,012千円

単位老人クラブ及び老人クラブ連合会が行う活動に対し助成を行うことにより、老人クラブ等の健全な育成と円滑な推進を図り、高齢者の生活を豊かなものにするともに明るい長寿社会づくりを促進します。



■高齢者いきがい施設（ユートピア浜坂）改修事業（福祉課）《新》

15,000千円

施設の老朽化に伴い年次計画的に施設改修を行います。

■介護保険事業・地域包括支援センターの運営（福祉課）

38,149千円

高齢者が、住み慣れた地域で、現状での生活を継続できるようにするため、要介護状態にならないための予防対策、事業を提供することが必要です。そのため、高齢者の心身の健康維持、福祉の向上、生活の安定を図るために「地域包括支援センター」を設置しました。

業務は、①高齢者の総合相談 ②介護予防のケアマネジメント（運動機能が低下しないための指導、情報提供、運動方法の紹介等）③健康づくり事業や交流支援事業の企画・実践を「保健センター」等と連携して行います。お気軽にお越しください。

事務所は、新温泉町二日市177番地 介護老人保健施設「ささゆり」内に設置しています。

TEL 83-2312

#### 4. 障害者福祉の充実

- 精神障害者小規模作業所の運営費助成（福祉課）《新》 3,835千円

地域において家族会などが運営する精神障害者小規模作業所に対し、運営費の助成を行うことにより、精神障害者の自立を図るとともに生きがいを高め社会参加を促進します。

- 障害者福祉計画策定事業（福祉課）《新》 275千円

新町における障害者福祉に関する基本計画の策定を進めます。

- 障害者自立支援法による障害福祉サービスの実施（福祉課）

142,441千円

障害者自立支援法の施行に伴い、身体、知的、精神、児童の障害福祉サービスが一元化され、共通の仕組みでサービスを提供します。

- ワクワクホームいずみ運営事業の支援（福祉課） 2,532千円

心身障害者の自立を支援するため、宿泊生活訓練に係る費用等を助成します（実施主体は、手をつなぐ親の会）。

- 心身障害者小規模作業所運営事業の支援（福祉課） 13,574千円

心身障害者の社会参加を促進するため、作業所での指導者賃金、運営費用等を助成します。作業場所は、いわつばめ福祉作業所、いずみ共同作業所の2ヶ所で行っています（実施主体は新温泉町社会福祉協議会）。

#### 5. 子育て支援の推進

- 次世代育成支援行動計画の策定（福祉課）《新》 204千円

次世代育成支援対策推進法に基づき、旧両町において策定されていたこの行動計画を、新町の実情に即した計画に改め策定を行います。

- 保育の実施と子育て支援事業（福祉課） 195,145千円

仕事と子育ての両立支援のために、6箇所の公立保育所の運営と1箇所の民間保育園への運営補助を行います。また、子育て相談、親同士、子ども同士の交流、子育てサークルの育成・援助等の子育て支援事業を行います。

### Ⅲ. 夢を育む文化と心豊かな人づくり

#### 1. 学校教育の充実

- 学校施設整備事業（学校教育課）《新》 705,662千円

学校施設の老朽化等により、改築、増築、耐震診断を実施し教育環境の整備、充実を図ります。

- ・温泉小学校校舎改築工事
- ・浜坂中学校耐震診断
- ・浜坂東小学校障害児教室増築工事

- 各学校の児童生徒の安全確保・管理（学校教育課） 839千円

児童生徒の安全確保・学校安全確保のため危機管理マニュアルに基づき危機対応能力の向上に努めます。また、児童生徒への携帯用防犯ベルの配布を行います。



#### 2. 生涯学習の充実

- 社会教育委員・派遣社会教育主事活動事業（社会教育課）

3,643千円

多様化・高度化する町民の学習ニーズに対応した生涯学習施策を推進するため、社会教育委員および、派遣社会教育主事を配置します。

#### 3. 青少年を育むふるさと教育の推進

- 新温泉町青少年育成推進協議会事業（社会教育課） 1,369千円

学校と家庭・地域が連携して、青少年の異年齢交流や異世代交流活動を実施し、思いやりの

ある心豊かな創造性や積極的な社会参加を促進します。

- 新温泉町成人式の実施（社会教育課） 1,138千円

新温泉町に生まれ育った子どもたちが二十歳の成人式を迎え、大人になった自覚と自ら生き抜こうとする新成人を、町を挙げて祝福する機会として開催します。

- 新温泉町立高齢者大学の運営（浜坂公民館・温泉公民館） 1,501千円

新温泉町内の60歳以上の方で入学申込された方を対象に学習を行います。

| 「とちのみ学園」 |     |
|----------|-----|
| 定例講座     | 年7回 |
| 体験学習     | 年5回 |

| 「宇都野学園」 |     |
|---------|-----|
| 定例講座    | 年7回 |
| 体験学習    | 年4回 |
| 大学院講座   | 年3回 |

#### 4. 歴史・文化の保存・伝承と創造

- 文化財調査事業「近代化遺産調査」の実施（社会教育課）《新》 420千円

平成18年度は、味原川周辺の景観形成事業の一環として、地域内の近代化遺産を調査し、文化財としての保護と活用を図ります。

- 新町発足1周年事業「新温泉町ゆかりの先人たち」展の開催（社会教育課）《新》 355千円

新温泉町は数多くの文化遺産を有しており、特に先人の功績や文化遺産を保護し、後世に継承する必要があります。また次代を担う子どもたちへのふるさと教育、郷土愛醸成のため実施します。



#### 5. スポーツの振興

- のじぎく兵庫国体のデモスポ行事の実施（社会教育課）《新》 3,400千円

本年、兵庫県で開催される国体に併せて、県民誰でも気軽に参加できるスポーツ2競技を実施し、県民一人一人が創る国体に参画します。

新温泉町では、少年少女相撲を町民相撲場で、ペアマッチゴルフを湯村カンツリークラブで開催します。

- ビーチフェスタ（社会教育課）《新》 2,333千円

浜坂県民サンビーチを会場として、ビーチスポーツ大会を開催し、海への関心を深めるとともに、新温泉町民の交流の場としての定着を図ります。

#### 6. 芸術・文化活動の振興

- 「前田純孝」顕彰事業（社会教育課） 1,092千円

明星派歌人前田純孝を顕彰するとともに、若い人たちに短歌に関心を持っていただくため、第12回「前田純孝賞」学生短歌コンクールを開催します。

- 「宇野雪村」顕彰事業（社会教育課） 2,042千円

前衛書のパイオニア宇野雪村を顕彰するとともに、書道の普及を図るため、第7回「宇野雪村賞」全国書道展を開催します。

- 新温泉町文化祭の実施（浜坂公民館・温泉公民館） 1,261千円

町民の文化に対する意識を高め、その振興を図ることを目的として実施します。

| 「浜坂会場」                                                      |  |
|-------------------------------------------------------------|--|
| 10月28日～11月5日の間で実施。多目的集会施設において、作品展・お茶席・文化講演会・舞台発表・菊花展を開催します。 |  |

| 「温泉会場」                                                                                           |  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 11月3日～5日の間で実施。温泉総合支所建設工事のため今年度は夢ホールとすこやか～にて開催します。11月3日には町全体の文化祭メインイベントとして、夢ホールで「まるごと上方落語」を開催します。 |  |

■夢ホールイベントの実施（温泉公民館）

4,271千円

歌謡コンサート、クラシックコンサート、ミュージカル、お笑い寄席、映画鑑賞会などのイベントを実施します。

## IV. 地域資源を生かした活力づくり

### 1. 農林水産業の振興

■中山間地域等直接支払事業（第二期：H17～H21）（農林水産課） 89,434千円

中山間地域における放棄田の増加により、農地の持つ洪水防止、水源涵養等の公益的機能低下が懸念される中で、農業の維持を図り、これらの多面的な機能の確保と向上を図ります。

温泉地域27集落 A=465.8ha

浜坂地域 2集落 A=4.1ha

■町単独農業振興事業（農林水産課） 1,250千円

有害鳥獣対策（イノシシ等）の被害を防ぐために電気柵を設けると、資材費の50%以内を助成します。

■数量調整円滑化推進事業（農林水産課） 1,681千円

以前の耕作面積の配分から、米の生産量の配分へ方法が変わりました。この新しい米政策を推進し、米の産地づくりを進めます。

■農業用河川工作物等応急対策事業・大庭井堰改修（県営事業）  
（農林水産課）

20,350千円

大庭井堰の改良工事を県営農業用河川工作物等応急対策事業として継続して実施します。

受益面積96ha

■里地棚田整備事業・正法庵地区（県営事業）（農林水産課） 1,015千円

正法庵の奥山池周辺にトンボ池等の公園整備を県営里地棚田整備事業として継続して実施します。

■平成18年度農地・農業用施設災害復旧事業（農林水産課） 67,677千円

平成17年10月23日、豪雨により被災した農地・農業用施設を早期に復旧するため、災害復旧事業を実施します。

■外国人漁業研修生受入事業（負担金事業）（農林水産課）《新》

4,500千円

漁業の国際化と地元漁業の活性化を図るため、外国人研修生を受入れ、日本の漁業界が有する技術・技能・知識を漁業体験を通じて学び習得し、帰国後は漁業のリーダーとなるよう人材育成を行います。

■浜坂・諸寄漁港関連道事業（県営事業）（農林水産課）

40,000千円

漁港と漁港を結ぶアクセス道路を整備し、水産物の流通体制の改善を図るとともに、産地市場の統合を検討し、漁業経営の合理化を図ります。

■県営漁港建設事業（県営事業）（農林水産課） 4,245千円

安全で効率的な水産業の生産性の向上と、品質・衛生管理の強化に対応した生産流通を促進するため、施設整備を図り漁港機能を高めます。

■サクラマスの里づくり事業（農林水産課） 1,000千円

兵庫県で一番きれいな水といわれる岸田川を、清流として守っていきます。ヤマメを放流し、サクラマス（いったん海に下り大きくなったヤマメ）の帰る里づくりに取り組みます。

■漁業振興事業（農林水産課） 1,544千円

沿岸漁業及び沖合い漁業の経営基盤整備・漁場の拡大・増殖放流等のため、厳しく変動する漁業環境の中で、栽培漁業の推進、漁業関係者に対する漁獲共済加入促進事業を総括的かつ有機的に実施することにより、漁場の効率的かつ安定的な水産物供給の確保と漁家経営の安定を図ります。



- 岸田川漁協繁殖保護事業（農林水産課） 720千円  
河川とふれあうことができるように、清流岸田川を守り育てる取り組みが図られています。それをさらに補完するために増殖保護（放流事業）の推進と一体的に実施し、自然と親しみ豊かで活力ある地域社会の形成を図ります。
- 畜産振興推進活動事業（農林水産課） 700千円  
但馬牛の産地、新温泉町の和牛生産農家が結集し、牛の飼養及び生産の調査、研究、研修、傷病予防、粗飼料確保等と和牛生産振興を行うための事業を実施する和牛生産者団体に対し助成を行います。
- 優良牛確保事業（農林水産課） 7,400千円  
優良牛の町外流出対策として優良牛を導入した農家へ助成を行います。また、子牛価格の低迷は交配が土井系に集中していることも一つの原因となっており、近交係数を下げるため、波系の交配を進めます。
- 子牛流死産互助共済事業（農林水産課） 1,061千円  
子牛出産予定日5ヶ月前から家畜共済の胎児共済開始日までに発生した子牛の流死産事故に対し互助共済で農家の経済的損失を補います。  
（負担金）町 1,200 円／頭、農家 800 円／頭、農協 600 円／頭  
（給付金）流死産 1 頭当たり 7 万円  
不妊牛 1 頭当たり 2 万円
- 子牛共進会（農林水産課） 537千円  
和牛改良と畜産振興の意欲、技術の向上を図ります。9月中旬に開催し、160 頭（種牛の部 130 頭・肉用牛の部 30 頭）の出場を予定しています。
- 花いっぱい推進（農林水産課） 2,366千円  
花と緑の町をつくるため、花苗や緑化資材を配布して緑化活動を支援します。また、各団体で9月に花の写真コンクールに応募します。  
・浜坂地域：花とみどりのほまさかづくり推進事業  
・温泉地域：花いっぱい推進事業
- 林業振興（農林水産課） 886千円  
木材価格の安さなどの社会情勢により、町内の森林はなかなか管理が行き届きません。森林管理のなかでも、枝打ちを森林所有者が個人で行った場合と、国庫補助を受けて作業道を作った場合に助成します。  
・新温泉町単独枝打ち推進事業 見込事業量 7.1 ha  
・作業道開設事業 見込事業量（普通作業道） 1,200 m
- 林業担い手対策（農林水産課） 1,625千円  
林業労働者の確保は、水源を守る、山地災害を防ぐなどの面でも重要です。身分や所得の安定した月給制の森林技術者を確保し、森林管理のための助成を行います。  
・実施主体 北垣西部森林組合  
・助成内容 医療保険等の事業主体が負担する保険料の一部
- 有害鳥獣捕獲（農林水産課） 2,457千円  
イノシシやシカなどによる農作物被害が増えています。これらを防ぐために有害鳥獣を捕獲します。また、ツキノワグマから生活の安全を守ります。
- 森林管理巡視（農林水産課） 210千円  
林業を営む人は減っており、森を守る森林巡視の仕事が大切になっています。林野火災防止の指導や、災害を早く発見するための巡視を行います。
- 森林整備地域活動支援事業（農林水産課） 18,335千円  
森林の管理が欠かせない地域で、現況調査や歩道の整備などの地域活動を行うために必要な費用の一部を助成します。
- 環境対策育林（農林水産課） 10,145千円  
間伐の遅れている放置林をなくすために、今までは間伐（切り捨て）に必要であった個人負担分の経費を、県と町が連携して助成します。

■林業生産基盤の整備拡充（農林水産課）

46,423千円

森林は、環境保全や水源かん養、土砂崩れ防止などのさまざまな働きを持っています。この大切な森林を守るため、保育施業や搬出経費の削減の基盤となる林道の整備を進めます。

・県営林道事業

県営林道池ノ尾線

継続工事 延長1,240m（諸寄側540m, 鐘尾側300m, 千谷側400m）

幅員5m

・県代行林道事業

県代行林道中辻肥前畑線

継続工事 延長710m（中辻側340m 肥前畑側370m）

幅員4m

■公有林整備事業（農林水産課）

7,203千円

町では約570haの人工林を管理しています。公有林を健全な状態で保つために、保育施業を実施します。

・除間伐の実施 19.4ha

・枝打の実施 1.5ha

■森林病虫害等防除事業（農林水産課）

6,870千円

森林資源の確保あるいは自然環境の保全、景観維持等公益的機能を保持するため、松くい虫の被害対策を総合的に実施します。

・特別防除事業の実施 80.5ha

・地上散布事業の実施 4.0ha

・伐倒駆除事業の実施 30m<sup>3</sup>

・保全松林健全化整備事業の実施 80m<sup>3</sup>

・被害防止対策事業の実施

## 2. 商工業・地場産業等の振興

■商工会補助金（商工観光課）

15,867千円

商工業の振興のため、浜坂・温泉両商工会に補助金を交付します。

■町中小企業振興資金融資預託金（商工観光課）

140,000千円

中小企業経営資金融資預託事業を推進し、経営の安定と円滑化を図ります。

## 3. 観光関連産業の振興

■観光交流センター（新薬師湯）の建設及び交流広場等の整備

（商工観光課）《新》

50,000千円

湯村温泉「薬師湯」の老朽化に伴い、まちづくり交付金事業を活用して観光交流センター「新薬師湯」の建設及び交流広場等を整備します。

・観光交流センター（新薬師湯）

構造：木造瓦葺2階建 延べ床面積 約970m<sup>2</sup>（予定）

・交流広場（駐車場広場）約3,600m<sup>2</sup>

■ペット温泉施設の建設（商工観光課）《新》

17,500千円

ペットブームに対応した観光地づくりの一環からまちづくり交付金事業を活用してペット温泉施設（ホテル・露天風呂）を建設します。

木造平屋建 52m<sup>2</sup>（予定）露天風呂

■観光協会補助金（商工観光課）

26,809千円

観光産業の振興を図るため、浜坂・温泉両観光協会に補助金を交付します。観光の一本化をめざすため「観光振興協議会」を設置します。



## 4. 雇用対策の推進

■季節労務・杜氏組合の育成（商工観光課）

1,082千円

季節労務対策及び酒造技術の継承から杜氏組合を育成します。

- シルバー人材センターの支援（商工観光課） 6,111千円  
シルバーエイジの生きがいと能力活用のため支援します。
- サンシーホール運営費（商工観光課） 5,511千円  
労働相談員を配置し、求人情報の提供、雇用相談等を実施し、施設の運営と雇用促進を図ります。
- 企業立地奨励事業（商工観光課） 1,577千円  
企業誘致の促進及び既存企業の育成を図るため、奨励措置を行い、産業の振興と雇用の拡大を図ります。

## V. 利便性とうるおいのあるまちの器づくり

### 1. 幹線道路・鉄道等交通網の整備

- 余部鉄橋架け替え事業（企画課） 12,268千円  
兵庫県をはじめ広域的な連携の中で、余部鉄橋の早期改良に取り組みます。本年は実施設計・準備工事等に着手します。その負担金を拠出します。
- 町道新設改良事業（建設課） 70,696千円  
住民の生活基盤である町道の整備充実を図ります。
  - ・調査設計業務 町道二日市古市線ほか6路線
  - ・工事 町道釜屋第7号線道路改良工事ほか5路線
  - ・用地購入及び補償費



### 2. 公共交通サービスの充実

- 町民バス・町民タクシー運行事業（商工観光課） 14,868千円  
民間バス路線がない地区の皆さんの生活を守るため、町民バスの運行及び町民タクシー助成制度を実施します。
- 地方バス路線維持事業（企画課） 16,407千円  
生活に欠くことのできない定期バス路線を守るため、収益性の低い路線に補助金を支払います。
- 鳥取湯村間直通バス（ゆめぐりエクスプレス）（企画課） 7,300千円  
鳥取・湯村間のゆめぐりエクスプレスバスを、昨年度から1日12便（6往復）に増便しました。沿線の岩美町、鳥取市と協働で運営の安定を図ります。
- 但馬空港航空機利用助成事業（企画課） 2,808千円

### 3. 市街地環境の整備

- 土地区画整理備推進事業（建設課） 7,757千円  
秩序ある市街地形成の誘導及び宅地の供給等、有効な土地利用の推進を図ります。
- 県単独街路事業（県事業）（建設課） 37,000千円  
都市計画道路浜坂駅港湾線の事業進捗を図ります。
  - ・全体計画 延長 1,140m 幅員 15m
  - ・事業負担率 50%
- 都市計画総務事業（建設課） 10,710千円  
都市計画道路網の再編を行います。都市計画道路7路線のうち4路線について見直しを行います。

### 4. 景観形成の推進

- 景観形成事業（建設課） 1,000千円  
自然と調和した魅力ある住風景を生かした美しい街づくりを推進します。



## 5. 情報・通信基盤の整備

### ■CATV推進事業（企画課）

2,654千円

町内の情報・通信基盤の格差是正を目的に新温泉町ケーブルテレビを浜坂地域に延伸するための現地調査・基本計画をまとめます。

### ■新温泉町情報化計画策定事業（企画課）

212千円

新町の情報基盤の整備について調査研究し、将来に向けての指針を策定します。

## VI. 海・山・温泉を生かした住み良い環境づくり

### 1. 住環境・生活関連施設の整備

#### ■多目的公園整備事業（企画課）《新》

465,130千円

公園緑地等の公共空間は安らぎとコミュニティ形成の場であり、防災的見地からも有用であるため、防災備蓄倉庫、グラウンドゴルフ場等を備えた多目的公園整備事業を推進します。

### 2. 上下水道等の整備

#### ■上水道等の整備事業（水道課）

41,185千円

水道・温泉の安定供給を図るため、施設の改修を行います。

- ・七釜段川改修に伴う水道・配湯管橋梁添架工事
- ・総合支所水道中央監視装置移設工事
- ・水管橋取替工事（三度橋、大仙橋）
- ・高山簡易水道復旧工事

#### ■水洗便所等改造奨励金事業（下水道課）

7,800千円

温泉地域の公共用水域の保全及び生活環境の改善を図るために特定環境保全公共下水道事業の整備を進めてきました。工事は平成18年3月で完成し供用開始となりました。今後は下水道施設への接続率の向上を目指し供用開始後3年以内に住宅の水洗便所等の改造を行う方に対し奨励金を交付します（対象地区は歌長、湯、細田、井土、今岡金屋、千原、あさひヶ丘、鐘尾、千谷地区です）。

(1) 供用開始後1年以内に工事を完了した場合・・・申請1件につき3万円

(2) 供用開始後1年を超え2年以内に工事を完了した場合・・・申請1件につき2万円

(3) 供用開始後2年を超え3年以内に工事を完了した場合・・・申請1件につき1万円

#### ■合併処理浄化槽設置整備事業補助金（下水道課）

7,320千円

温泉地域の集合処理区域（下水道区域）以外の地区が対象で、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、専用住宅において合併処理浄化槽を設置する人に対して補助金を交付します。本年度は10基を目標に整備を進めます。

#### ■ISO14001更新審査（総務課）

656千円

役場が行う事務・事業による環境への負荷を軽くする仕組みが、ISO14001で定めた規格に沿って計画、実施、点検及び見直しをされているか、第三者機関の審査を受けます。

### 3. 消防防災・交通安全・防犯等の推進

#### ■急傾斜地崩壊対策事業（建設課）

12,000千円

急傾斜地の崩壊による災害から住民の生命を保護するため公共、単独事業を積極的に推進します。

#### ■千谷消防車庫移転事業（町民課）《新》

3,783千円

安心・安全なまちづくりを目指すため、現在国道9号沿いに位置し出入りに危険を伴う千谷消防車庫を、県道岸田諸寄線沿いに移転します。より迅速な消防団出動を可能にし、町の防災機能を高めます。

#### ■消防車輛等購入事業（町民課）

19,347千円

町民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進し、防災力の維持強化を図るため、浜坂支団第2分団の消防ポンプ車を更新します。

- 兵庫県合同防災訓練、山間部孤立地域対策訓練（町民課）《新》 565千円  
山間部が大半を占める当町の防災意識の向上を図るため、兵庫県の防災訓練を当町で実施します。



#### 4. 自然環境の保全と活用

- 地熱開発促進調査（商工観光課） 422千円  
温泉地域においてボーリング調査等を行い、クリーンエネルギーの開発調査に努めます。

## VII. 自立した自治体経営のしくみづくり

### 1. 地方分権の推進

- 総合計画策定事業（企画課）《新》 4,570千円  
総合計画は、町の総合的かつ計画的な行政運営の指針及び合併後の新たな住民ニーズに対応するための計画であり、住民参加による計画策定を実施します。「新町まちづくり計画」をさらに充実、発展させ、特色あるまちづくりを進めます。
- 支所機能の充実（新温泉町民センター改修事業）（総務課） 18,364千円  
平成17年度より、現施設（旧温泉町役場）の老朽化により町民センターを温泉総合支所として増改築しています。これに伴ってイントラネットなどの支所機能の移転を行います。

### 2. 行財政改革の推進

- 行財政改革大綱・実施計画の策定と推進（企画課）《新》 422千円  
合併効果を最大限に生かし、将来にわたり持続可能な財政基盤と住民の満足度の高い行政体制を確立するため、行財政改革大綱・実施計画を策定・公表し、全庁舎あげて推進します。策定にあたっては、住民で組織する「行財政改革推進委員会」を設置して意見を聴きます。

### 3. 情報公開の推進

- 広報・公聴活動の推進（企画課） 2,937千円  
広報誌は、町の情報を定期的にわかりやすく提供し、町に対する町民の理解と協力をうることを目的として、毎月発行します。また、「出前講座」制度を設け、町内、団体等の要請に応じて町政について出向いて説明します。
- 新温泉町「町勢要覧」の作成（企画課） 2,100千円  
新町の概要、公共施設、観光、文化などを紹介することにより、町内外に広く新温泉町をPRします。
- CATV事業の運営（企画課） 68,018千円  
情報通信の発達が目覚しく、私たちの身の回りでも、携帯電話などさまざまな通信方法が普及してきました。温泉地域では、情報通信の基盤を整えて都市部との情報格差を小さくし、より暮らしやすい環境をつくるため、ケーブルテレビ「夢ネット」を整備し運営を行っています。



### ケーブルテレビ「夢ネット」のサービス内容

- |                                                                                                                           |                                                                                                                                                 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>①テレビ<br/>一般のテレビ放送に加え、AM、FMラジオ放送、BS放送、CS放送など多くの番組を楽しめます。（一部有料）</p> <p>②リクエストチャンネル<br/>夢ネットが収録した番組を自由にリクエストして視聴できます。</p> | <p>③コミュニティチャンネル<br/>町などからのお知らせやイベント情報などを文字放送でお届けします。</p> <p>④ケーブル電話<br/>町内の加入者間の電話は無料です。</p> <p>⑤告知放送<br/>ケーブル電話を使って、緊急放送や集落放送・学校放送などができます。</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 資 料

# 新温泉町財政状況

## ○財政状況

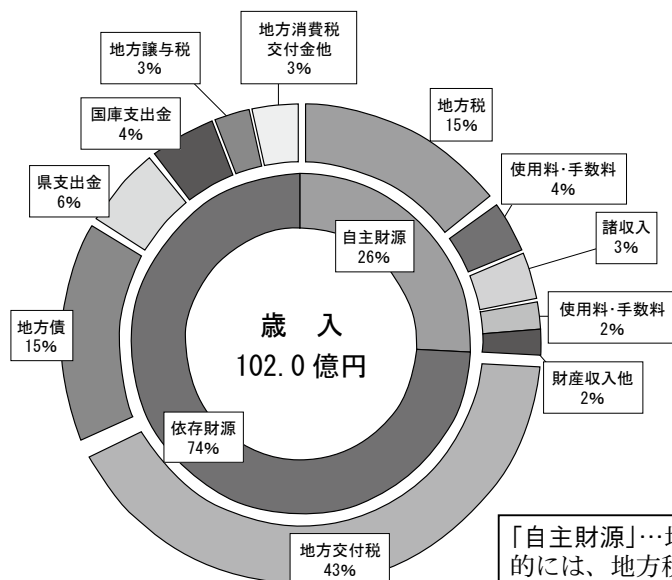
(注) 普通会計とは、地方公共団体の会計のうち公営事業会計を除く会計をいう。

具体的には、一般会計、残土処分場会計、コミプラ会計、バス会計、公共用地取得会計をいう。

### (1) 歳入の状況

18年度普通会計予算 歳入内訳

(単位：千円)



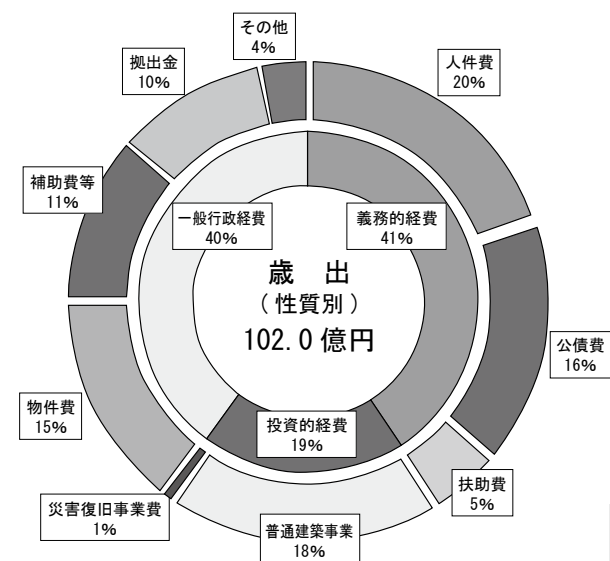
| 項 目               | 金 額        |
|-------------------|------------|
| 地 方 税             | 1,520,447  |
| 使 用 料 ・ 手 数 料     | 378,671    |
| 諸 収 入             | 348,388    |
| 繰 入 金             | 178,157    |
| 財 産 収 入 他         | 175,846    |
| 地 方 交 付 税         | 4,343,468  |
| 地 方 債             | 1,587,900  |
| 県 支 出 金           | 596,243    |
| 国 庫 支 出 金         | 467,363    |
| 地 方 譲 与 税         | 268,000    |
| 地 方 消 費 税 交 付 金 他 | 335,897    |
| 合 計               | 10,200,380 |

「自主財源」…地方公共団体が自主的に収入しうる財源をいい、具体的には、地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金、諸収入がこれに該当します。

### (2) 歳出の状況

18年度普通会計予算 歳出内訳

(単位：千円)

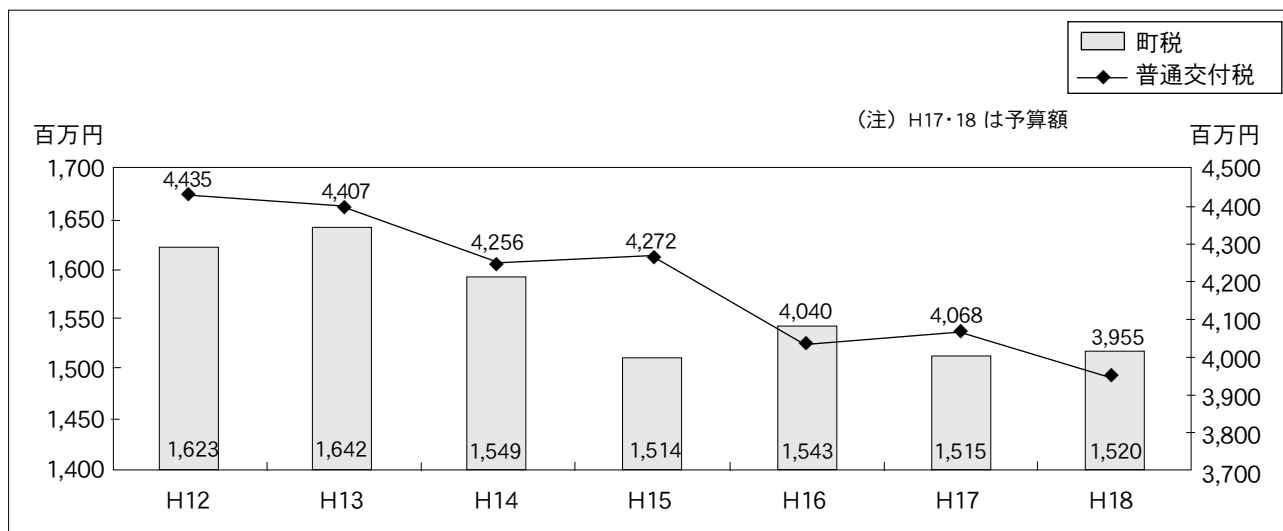


| 項 目         | 金 額        |
|-------------|------------|
| 人 件 費       | 2,011,513  |
| 公 債 費       | 1,700,710  |
| 扶 助 費       | 490,325    |
| 普 通 建 設 事 業 | 1,891,353  |
| 災 害 復 旧 事 業 | 67,689     |
| 物 件 費       | 1,502,389  |
| 補 助 費 等     | 1,149,349  |
| 繰 出 金       | 1,045,041  |
| そ の 他       | 342,011    |
| 合 計         | 10,200,380 |

「義務的経費」…法令や性質上、支出が義務付けられていて裁量的に減額できない経費で、人件費、扶助費、公債費があります。扶助費は、児童福祉手当などの福祉的な経費、公債費は、借り入れた町債の返済額です。

※次ページ以降、H12～17の数値は旧浜坂町、旧温泉町、旧美西衛生施設一部事務組合の合計額です。

## ① 町税・普通交付税（臨時財政対策債含む）



### ○町税

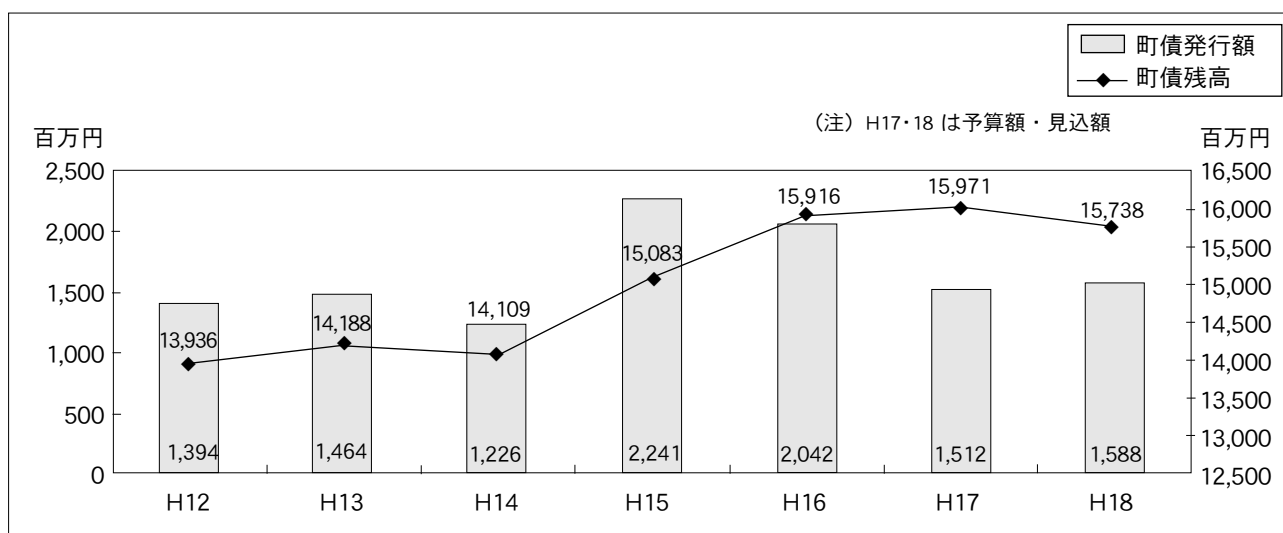
平成13年度で前年比1.2%伸びているものの、その後は、景気の低迷等により大きく減少しています。17年度では、12年度との比較で1.1億円（6.7%）の減、18年度は若干ですが回復基調となっています。

### ○普通交付税（臨時財政対策債含む）

本町歳入の大きなウエイトを占める普通交付税は、平成12年度以降減少しており、17年度では12年度との比較で3.7億円（8.3%）の減となり、18年度は17年国勢調査に基づく人口減等により更に1.1億円（2.7%）減少する見込みです。

※ 12 - 17年度の比較＝一般経費に充当可能な経費は△6.7億円（経常経費△1.0億円、投資経費△5.6億円）  
 義務的経費（公債費、事業費補正）は+3.0億円  
 ＝△3.7億円

## ② 町債発行額・町債残高



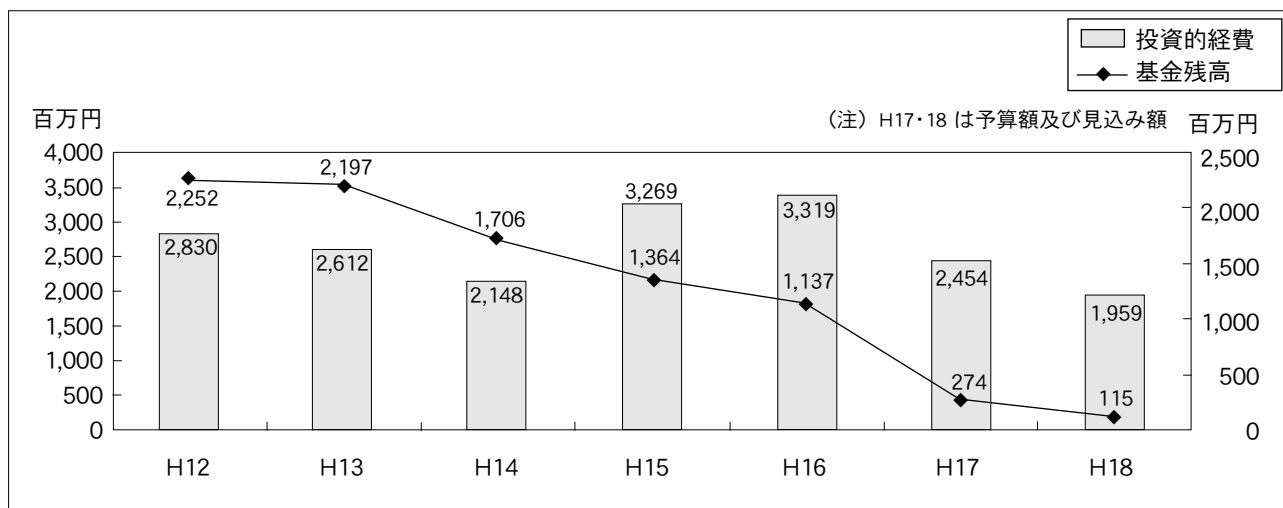
### ○町債発行額

町債は、社会資本整備の世代間の公平な負担を図る上で有効な財源ですが、平成15年度に建設事業の増に伴い一気に発行額が増加し、16年度発行額は12年度との比較で6.5億円（46.4%）増の20.4億円となっています。なお、18年度は地方交付税措置のある有利な合併特例債、過疎債等を活用し、15.9億円の予算額となっています。

### ○町債残高

平成12年度に139.4億円であった町債残高は、元金償還額以上の借入に伴い年々増加し、16年度末には12年度との比較で19.8億円（14.2%）増の159.2億円となりましたが、18年度末では若干減少する見込みです。

### ③ 投資的経費・基金残高



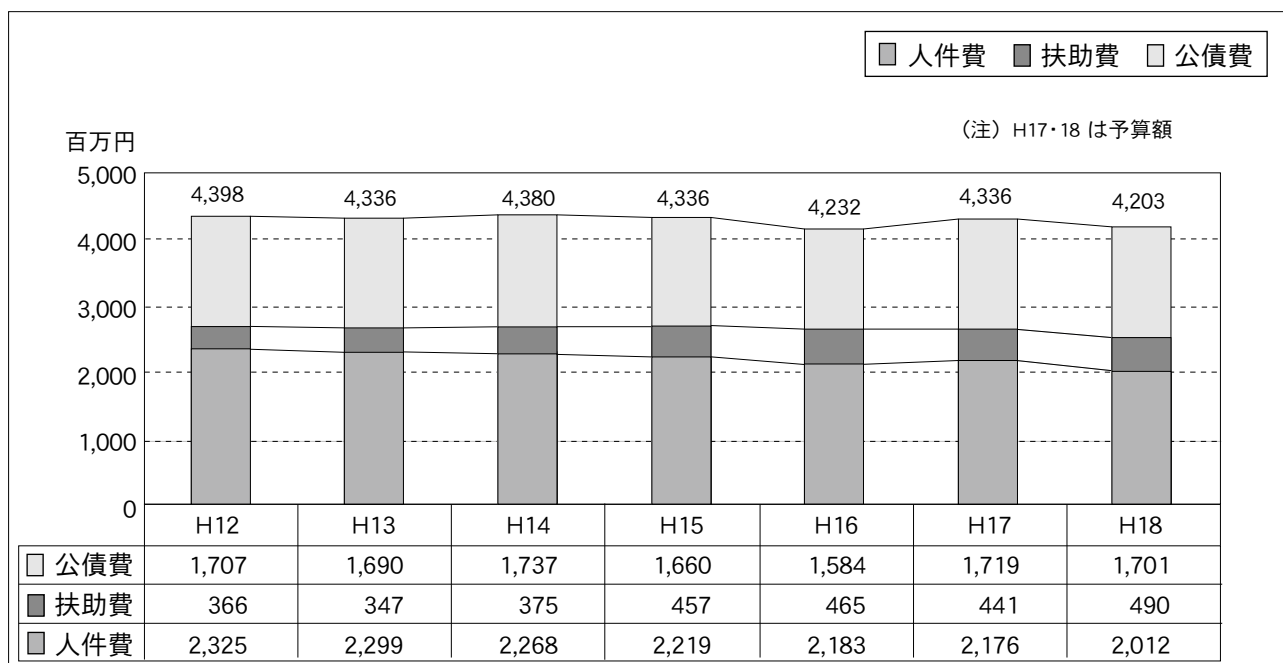
#### ○投資的経費

普通建設事業、災害復旧事業等の投資的経費は、平成 15・16 年度では大きな増額となっているものの 18 年度当初予算では 12 年度との比較で 8.7 億円（30.8％）の減となっています。

#### ○基金残高

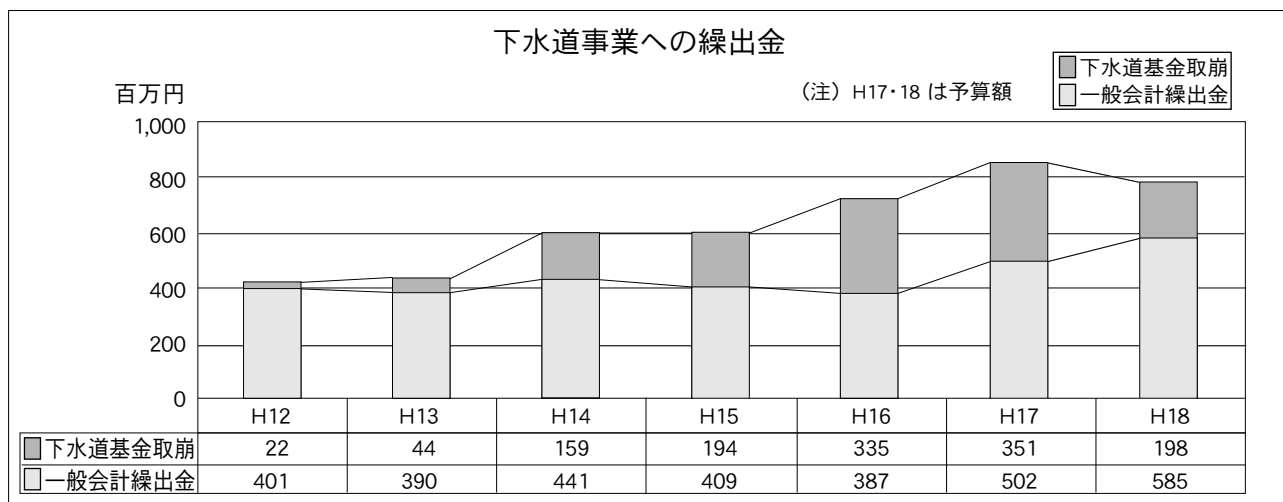
平成 12 年度末現在で 22.5 億円あった基金残高は、厳しい財政状況により収入の補てんのため多額の取崩しを行ったことにより合併時には 2.6 億円（うち財政調整基金は 1.6 億円）となり、18 年度末には 1.2 億円（うち財政調整基金は 1.0 億円）になる見込みです。

### ④ 義務的経費



人件費、扶助費及び公債費の義務的経費は、平成 12 年度以降、人件費は減少しているものの、扶助費、公債費は増加しており、全体では同程度で推移しています。

## ⑤ 繰出金



下水道事業への繰出金は、平成 12 年度は 4.2 億円（うち一般会計繰出金 4.0 億円）ですが、公債費等の増により 17 年度では 8.5 億円（うち一般会計繰出金 5.0 億円）となり、18 年度における一般会計繰出金では、5.9 億円となり、12 年度との比較で 1.9 億円の増となる見込みです。

※下水道基金…「生活排水処理事業基金」のことです。

## 参 考

### 基金明細

(単位：千円)

| 基 金 名                   |                 | 平成 17 年度末<br>現在高見込額<br>(A) | 平成 18 年度     |              | 平成 18 年度末<br>現在高見込額<br>(A)+(B)-(C) |
|-------------------------|-----------------|----------------------------|--------------|--------------|------------------------------------|
|                         |                 |                            | 積立予定額<br>(B) | 取崩予定額<br>(C) |                                    |
| ① 財 政 調 整 基 金           |                 | 161,676                    | 4            | 65,470       | 96,210                             |
| ② 減 債 基 金               |                 | 46,909                     | 2            | 46,000       | 911                                |
| ③ 特定目的<br>基 金           | ふるさと水と土対策基金     | 2,569                      | 1            |              | 2,570                              |
|                         | 地 域 福 祉 基 金     | 4,054                      |              | 4,000        | 54                                 |
|                         | 海 岸 環 境 美 化 基 金 | 78                         |              |              | 78                                 |
|                         | 十字谷残土処分場整備基金    | 58,484                     |              | 43,000       | 15,484                             |
|                         | リフレッシュ館施設整備基金   | 0                          |              |              | 0                                  |
|                         | コミュニティ・プラント事業基金 | 2,801                      | 14           | 1            | 2,814                              |
| 計 ①～③                   |                 | 276,571                    | 21           | 158,471      | 118,121                            |
| ④ 土 地 開 発 基 金 (現 金 の み) |                 | 73,585                     |              | 50,000       | 23,585                             |
| 計 ①～④                   |                 | 350,156                    | 21           | 208,471      | 141,706                            |
| ⑤ 国民健康保険財政調整運用基金        |                 | 364,110                    | 80           | 30,000       | 334,190                            |
| ⑥ 介護保険給付費準備基金           |                 | 70,296                     | 51           | 39,906       | 30,441                             |
| ⑦ 生活排水処理事業基金（コミプラ除く）    |                 | 313,968                    | 20,213       | 197,753      | 136,428                            |
| ⑧ 七釜温泉配湯事業施設整備積立基金      |                 | 21,532                     | 2,000        | 1            | 23,531                             |
| 合 計 ①～⑧                 |                 | 1,120,062                  | 22,365       | 476,131      | 666,296                            |



平成 18 年度 新温泉町予算説明書  
まちを 知る 考える 参加する  
私たちの新温泉町

平成 18 年 4 月

発行：新温泉町

編集：企画課

〒 669-6792 兵庫県美方郡新温泉町浜坂 2673-1  
TEL (0796)82-3111 (代)

新温泉町 Web サイト <http://www.town.shinonsen.hyogo.jp>